

平成24年度

事業計画書

公益財団法人さいたま市公園緑地協会

目 次

第1	概 要	1
	事業運営方針	1
第2	事業計画内容	2
1	公益目的事業	2
(1)	公園文化の創造と展開のために、施設の活性化を目的とした市民協働型を基調とした都市公園等の運営・管理を行うことにより利用の促進及び公園機能の増進を図る事業【公1事業】	2
(2)	公園文化の創造と展開を目的とした都市公園等の広報強化及び公園文化の調査・研究事業【公1事業】	6
(3)	緑の基金の造成・管理・運用による都市緑化助成や普及・啓発事業を通じた緑化推進を目的とする事業【公2事業】	7
2	収益事業	10
(1)	サイクルモノレール・バッテリーカー	10
(2)	自動販売機の設置	10
(3)	売店及びケータリングサービスカーの設置・運営	10
(4)	物品販売・物品レンタル	10
第3	協会の組織	11
1	協会の機関設計	11
(1)	議決機関	11
(2)	執行機関	11
(3)	監督機関	11
(4)	監査機関	11
2	組織	12

第1 概 要

事業運営方針

さいたま市公園緑地協会は、公益法人の使命である一般大衆公益の増進という社会的役割を担うため、設立以来、さいたま市における都市緑化の推進及び公園緑地・スポーツ施設の活用推進を通じて、地域住民に対し豊かな生活環境を提供するとともに、さいたま市の公園文化の創造と展開の実現を目的とした事業の展開を図ってきたところであり、平成23年4月からは、新制度下における「公益財団法人」としての新たな一步を踏み出すに至った。

昨年3月に発生した東日本大震災を契機に、地域コミュニティの再構築が求められるなか、さいたま市の公共施設である公園緑地及びスポーツ施設は、緊急時の防災拠点としてはもとより、市民協働活動を基軸としたコミュニティ形成の場として一段と充実した機能が求められ、公園運営、公園づくりの重要度が高まっている。

とりわけ、コミュニティ形成の面では、世代を超えて人と人との絆を創出する、高齢者の活躍の場、育児世代を支援する場、更には青少年の健全な育成に資する場として、公園、緑地、スポーツ施設に対する地域住民からの期待はますます大きくなっていると考えられる。

こうした社会情勢を背景に、公益財団法人として2年目を迎える当協会では、平成24年度事業においては、指定管理事業として新たに「大宮花の丘農林公苑」を加え、公益財団法人移行時に提案した公益目的事業を積極的に推進し、地域住民の期待に応える公益財団法人として着実に歩いていくことが重要である。

第2 事業計画内容

1 公益目的事業

- (1) 公園文化の創造と展開のために、施設の活性化を目的とした市民協働型を基調とした都市公園等の運営・管理を行うことにより利用の促進及び公園機能の増進を図る事業【公1事業】

ア 市民協働型公園づくりの基盤となる公園等の基礎的管理及び整備事業
関係法令の遵守、公平性、透明性を確保した安全で快適な管理運営を行うために、公園等施設の保守点検業務、修繕業務、清掃管理、植栽管理等、市民協働型の公園管理を行う上での基盤となる管理及び整備事業を行う。

イ 市民協働型公園づくりを目的とした教室・講座・イベント等主催事業
施設の特徴を活かし、都市公園等において、子育て世代をサポートする《子育て支援型》、高齢者をはじめ市民の健康増進を志向した《健康増進型》、生きがいと社会参加を促進する《生涯学習型》、市民協働型公園づくりを目指した《協働型》、その他事故防止や環境保全を呼びかける《啓発型》等の教室・講座・イベントを広く市民への公益事業として開催する。また、公益財団法人として、より魅力的で、多彩な講座・イベント事業を提供していくために「公園文化創造寄金」を創設し、寄附金の募集を行う。

《子育て支援型》事業

No.	開催場所	教室・講座・イベント名	開催予定時期
1	大和田公園	ジュニアテニススクール	通年
2	三橋総合公園	キッズスイム	通年
3	東大宮中央公園	のこぎり体験	8月
4	各野球場	第7回中学校野球大会	8月
5	さぎ山記念公園	キッズサバイバル教室①	9月
6	岩槻城址公園	公園で遊ぼう！in 岩槻城址公園	9月

No.	開催場所	教室・講座・イベント名	開催予定時期
7	岩槻文化公園	プレーパーク	10月
8	秋葉の森総合公園	キッズサバイバル教室	10月
9	荒川彩湖公園	公園で遊ぼう！in 荒川彩湖公園	10月
10	駒場運動公園	サッカー教室	11月
11	岩槻文化公園	親子体操教室	11～12月
12	大宮公園サッカー場	少年少女サッカーフェスタ	12月
13	さぎ山記念公園	キッズサバイバル教室②	2月

《健康増進型》事業

No.	開催場所	教室・講座・イベント名	開催予定時期
1	岩槻文化公園	トレーニング指導	通年
2	岩槻温水プール	はじめての水中フィットネス	通年
3	岩槻温水プール	水中ウォーキング指導	通年
4	三橋総合公園	体質改善水泳教室	通年
5	三橋総合公園	トレーニング指導	通年
6	三橋総合公園屋内プール	水中ウォーキング指導	通年
7	下落合プール	かんたんアクアエクササイズ	通年
8	岩槻文化公園	弓道教室	5～7月
9	大和田公園プール	水泳ワンポイントアドバイス	7～8月
10	岩槻文化公園	初心者卓球教室	9～10月
11	三橋総合公園	健康ヨガ教室	9～10月

No.	開催場所	教室・講座・イベント名	開催予定時期
12	下落合プール	肩こり・腰痛解消アクア	10月
13	三橋総合公園	健康ストレッチ教室	10～11月
14	大和田公園	初心者テニス教室	10～12月
15	岩槻諏訪公園	オリンピック選手と歩こう	11月
16	西遊馬公園	初心者テニス教室	11月
17	岩槻文化公園	箱根駅伝選手と走ろう！	未定
18	大宮公園サッカー場	体力増進！トレーニング教室	未定

《生涯学習型》事業

No.	開催場所	教室・講座・イベント名	開催予定時期
1	別所沼公園	フラワー教室① 母の日に贈るプリザーブドフラワー	4月
2	別所沼公園	ハーブ教室① フレッシュハーブのアレンジメント	6月
3	大宮花の丘農林公苑	うどん作り講習会	8月
4	別所沼公園	フラワー教室② ハロウィンに飾るフラワーアレンジメント	10月
5	別所沼公園	ハーブ教室② 冬のルームフレグランス	10月
6	大宮花の丘農林公苑	ハロウィンに飾るフラワーアレンジメント教室	10月
7	別所沼公園	ハーブ教室③ クリスマスリース	11月
8	大宮花の丘農林公苑	手作り味噌講習会	11～2月
9	駒場運動公園	クリスマスのドア飾り教室	12月
10	別所沼公園	フラワー教室③ クリスマスのドア飾り	12月
11	大宮花の丘農林公苑	クリスマスに飾るフラワーアレンジメント教室	12月

No.	開催場所	教室・講座・イベント名	開催予定時期
12	別所沼公園	フラワー教室④ バレンタインに贈るプリザーブドフラワー	2月

《協働型》事業

No.	開催場所	教室・講座・イベント名	開催予定時期
1	岩槻文化公園	第2回やまぶき陸上記録会	5月
2	与野公園	バラのガイドツアー	5月
3	与野公園	バラの冬季剪定教室	2月

《啓発型》事業

No.	開催場所	教室・講座・イベント名	開催予定時期
1	小学校、公園等	公園における事故防止に関する啓発事業	通年
2	下落合プール	応急手当講習	6月
3	原山市民プール	親子着衣水泳教室	7月
4	岩槻文化公園	フリーマーケット	10月
5	三橋総合公園	フリーマーケット	11月

《その他》事業

No.	開催場所	教室・講座・イベント名	開催予定時期	事業区分
1	大宮公園サッカー場	スタジアムツアー	未定	施設PR

ウ 市民協働による公園管理・維持活動を通しての体験活動事業

さいたま市内の各地域の市民団体、NPO 法人、自治会、学校、個人、家族の参加を促進し、公園内の花壇等への植栽及び清掃、竹の子の保護・間伐作業、公園内除草等の公園管理・維持活動を協働により行う。

(2) 公園文化の創造と展開を目的とした都市公園等の広報強化及び公園文化の調査・研究事業【公1事業】

ア ホームページの運営

職員の取材・調査活動によって得た公園の最新情報等をホームページに随時更新し、一般市民に提供していく。

また、公園利用スケジュールやイベント情報、地域コミュニティの場づくりとしての情報を積極的に市民と共有する。

イ 緑化啓発リーフレットの作成

生け垣助成と保存樹木の指定制度の周知を図るとともに、都市緑化の普及のため、リーフレットを作成し、協会施設窓口や各種イベントにおいて配布、提供する。(年間配布部数 約 15,000 部)

ウ モニタリング調査等の実施

公園利用者及び施設利用者の潜在的なニーズを把握することを目的に、「公園利用者アンケート」を不定期に実施し、利用者サービスの高品質化を図る。

エ 関係団体との協力・連携による広報事業の展開

(ア) 第5回首都圏公園スタンプラリーへの参加

首都圏公園緑地関係団体連絡協議会で開催する「第5回首都圏公園スタンプラリー」に参加し、さいたま市内の公園を含む首都圏公園の紹介及び協会PRに努める。(平成24年3月から平成24年11月開催予定)

(イ) 首都圏公園ガイドの作成

当協会が加入している首都圏公園緑地関係団体連絡協議会で協会PR用として首都圏公園ガイド「公園への小さな旅」を作成し、協会施設窓口や各種イベント時に提供(有料)する。

(ウ) さいたま市のイベントへの協賛

さいたま市主催のイベントへ協賛することにより、当協会のPRを図る。

a さいたま市花火大会

b さいたまシティマラソン

(3) 緑の基金の造成・管理・運用による都市緑化助成や普及・啓発事業を通じた緑化推進を目的とする事業【公2事業】

ア 生け垣助成制度や保存樹木の指定制度による都市緑化事業

(ア) 生け垣助成金の交付

「緑豊かな街・災害に強い街づくり」を目指して、生け垣助成金の交付を随時行う。また、制度の周知を図るため、各管理事務所・施設窓口でのリーフレット配布、ホームページでの案内をはじめ、各区役所へのリーフレット配布（年2回/3月・9月）及び市報に概要を掲載（年2回/4月号・10月号）するなど、積極的な広報を行う。

(イ) 保存樹木の指定及び奨励金の交付

保存樹木の指定制度により指定された樹木の現地確認（新規指定樹木も含む）及び奨励金の申請受付（11月下旬～）と奨励金の交付（3月中旬）を行う。

また、生け垣助成制度と同様に、リーフレット配布などの広報を実施する。

イ 環境保全及び緑の育成のためのリサイクル事業

公園・緑地から発生する剪定枝をチップ化し、さらに完熟堆肥（リサイクル堆肥）を生産して、公園・緑地に還元するリサイクル方式により、環境保全及び緑の育成を行う。

ウ 都市緑化普及啓発のためのイベント及び各種行事への参加等

(ア) イベント・各種行事への参加

緑化の啓発を図るため、協会イベント及びさいたま市等の各種行事に参加し、花の種・リサイクル堆肥・生け垣助成制度リーフレットを配布する。また、あわせて「緑の基金」の募金活動を行う。

No.	開催場所	イベント・行事名	開催時期	日数	配布数
1	岩槻城址公園	桜まつり	3・4月	2日	640セット
2	さくら草公園	さくら草まつり	4月	1日	1,320セット
3	高沼遊歩道公園	さいたま新都心お地藏まつり	4月	1日	280セット
4	岩槻城址公園	人形のまち岩槻流しびな	4月	1日	320セット

No.	開催場所	イベント・行事名	開催時期	日数	配布数
5	見沼グリーンセンター	春の園芸まつり	5月	2日	2,640セット
6	大崎公園	アグリフェスタ	5月	2日	2,640セット
7	与野公園	ばらまつり	5月	2日	2,400セット
8	合併記念見沼公園	合併記念見沼公園イベント	春・秋	各1日	各300セット
9	東大宮中央公園	東大宮サマーフェスティバル	8月	2日	500セット
10	岩槻城址公園	公園で遊ぼう in 岩槻城址公園	9月	1日	600セット
11	荒川彩湖公園	公園で遊ぼう in 荒川彩湖公園	10月	1日	800セット
12	見沼グリーンセンター	みどりの祭典	10月	1日	200セット

エ グリーンアドベンチャーの開催

樹木を観察し、その名前を知ること、自然に親しみ、「緑を大切にしよう」という意識を持ってもらうことを目的に、公園の樹木名をクイズ形式で考えていただくグリーンアドベンチャーを、さいたましみどりの祭典参加時に開催する。

オ 緑化推進のための教室・講座、イベントの開催事業

市民を対象に公園の紹介や緑化推進等を目的とした《自然体験・環境教育型》の講習会や自然観察会等を実施する。

No.	開催場所	イベント・行事名	開催予定時期
1	岩槻文化公園	ミドリシジミチョウ観察会	6月
2	南平野公園	ラベンダー花摘み会	6月
3	岩槻文化公園	親子で虫さがし	7月
4	見沼自然公園	親子自然観察会	7月
5	秋葉の森総合公園	自然体験教室① ザリガニの王様マッカチンをゲットしよう	7月
6	秋葉の森総合公園	自然体験教室② 親子虫採り体験	8月
7	鴨川みずべの里	自然観察教室	8月
8	合併記念見沼公園	自然観察教室	8月

No.	開催場所	イベント・行事名	開催予定時期
9	大宮花の丘農林公苑	こども自然観察教室	8月
10	岩槻城址公園	白鶴城歴史探訪教室	9月
11	岩槻城址公園	花とみどりの教室	3月

カ 緑化推進の普及啓発のための花の種及びリサイクル堆肥等の配布事業
 緑化推進と協会のPRを兼ねて、花の種とリサイクル堆肥を配布、生
 け垣助成・保存樹木の指定制度リーフレットを配布する。

No.	配布対象	配布物
1	さいたま市花いっぱい運動推進会	堆肥の提供（400袋/200）
2	さいたま市秋の盆栽展	花の種・堆肥の提供（500セット）
3	社会福祉事業団開催「ふれあいスポーツフェア」	花の種・リーフレットの配布（600セット）
4	公益目的として開催する講座・イベント等事業の参加者	花の種・堆肥・リーフレットを配布

キ 緑のコンポスト事業

公園樹木管理により発生した剪定枝をチップ化し、別所沼公園内にお
 いて熟成させ腐葉土を作り、希望者へ配布（3月頃～）することで協会
 のPR及び緑化意識の普及啓発、ゴミの減量化に努める。

※ リサイクル堆肥等の取扱について

現在、リサイクル事業として剪定枝から製造される堆肥（腐葉土を含
 む）については、東日本大震災における原子力発電所事故の影響により、
 土壌汚染の拡大や一般大衆の被ばく等の恐れがあるため、農林水産省か
 らの指導に基づき施用を中止しており、リサイクル施設の稼働自体も見
 合わせている。また、薪の使用についても林野庁からの指導により、堆
 肥同様の措置がとられている。

このため、各事業における、堆肥・腐葉土の配布については関係省庁
 等からの通知に基づき、安全性が確認され次第実施を再開する。

2 収益事業

(1) サイクルモノレール・バッテリーカー

市民の余暇利用施設として、大崎公園においてサイクルモノレールとバッテリーカーの貸出しを行う。

また、収益強化のため、他施設におけるバッテリーカー事業の実施について検討する。

(2) 自動販売機の設置

駒場運動公園をはじめとする運動施設や一般公園に清涼飲料水やアイス等の自動販売機を設置し、利用者の利便を図る。(平成24年2月現在 53公園 157台)

また、リサイクル事業の一環としてペットボトルキャップの回収を行い、地域の植樹活動に役立てる。

(3) 売店及びケータリングサービスカーの設置・運営

大和田公園等の夏期プールや大宮公園サッカー場において、飲食物等の売店を開設し利用者の利便を図る。

また、イベントが開催される公園や利用者ニーズの高い公園においては、ケータリングサービスカー（移動販売車）を出店する。

(4) 物品販売・物品レンタル

運動施設において、利用者サービスを目的に用具等（ゴーグル、ビーチボール、バーベキュー用品等）の販売を行う。また利用促進の一環として、テニスラケット等のスポーツ用品のレンタルを実施する。

第3 協会の組織

1 協会の機関設計

協会の機関は、議決、執行、監督及び監査の4つの機関で構成し、その組織は次のとおりである。

(1) 議決機関

理事会：事業計画、収支予算の議決等、協会運営に関する重要な事項を決定する。

(2) 執行機関

理事：理事会を構成し、業務の執行の決定に参画する。

理事長：協会を代表し、業務を統括する。

副理事長：理事長を補佐し、業務を分担執行する。

常務理事：理事長を補佐し、業務を分担執行する。

(3) 監督機関

評議員会：定款に規定された事項に関し監督機能を発揮し、審議をする。

(4) 監査機関

監事：協会の財産及び業務執行の状況を監査する。

2 組織

